

## 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1570300473		
法人名	社会福祉法人上越老人福祉協会		
事業所名	グループホーム敬寿		
所在地	新潟県上越市新南町28番地3		
自己評価作成日	令和4年10月10日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1570300473-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=1570300473-00&amp;PrefCd=15&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和4年11月29日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ・利用者9名で、馴染みの顔ぶれの中で安心して生活できる。
- ・個室にトイレと洗面台があり、気兼ねなく使用でき、プライバシーも守られ、感染症対応もしやすい。
- ・リビングや居室も広く、思い思いに伸び伸びと、ゆったりとした空間で過ごすことができる。
- ・午前には体操とレクリエーション、午後に作業活動に参加し、メリハリのある日常を送ることができる。
- ・各職員が工夫してレクリエーションや行事等を計画、実施し、楽しみの機会を提供している。
- ・食後やお茶後の腹休めの時間に、思い出話のきっかけ作りや、世の中の情報を伝える等、職員から意識的に様々な話題を提供し、和やかな雰囲気作りに努めている。
- ・家事作業や野菜の下ごしらえ、塗り絵等、一人ひとりができることや役割を見付け、個々の力の発揮ややりがいに繋がっている。また、畑で野菜を作り、種まきや収穫の作業への参加や、収穫した野菜をメニューに取り入れ、育てる楽しみ、味わう喜びを、生活の中で感じることができる。
- ・朝食、夕食は宅配食材を使用し、栄養のバランスやご利用者との関わり時間の確保に繋げ、昼食は季節の食材を使用し、たんぱく質摂取を意識した、手作りの献立で提供している。
- ・敷地内にグループの介護老人保健施設が隣接しており、医療面、栄養面、筋力維持を始めとする、あらゆる相談体制が整っており、利用者の安全、安心に繋がっている。
- ・職員付き添いで、グループ関係の精神科医に定期受診し、健康維持に繋げている。
- ・その他の受診や物品の購入等、ご家族と連携しながら、ご利用者の生活を支援している。
- ・毎月発行の広報誌に、日常の様子や認知症等の豆知識を載せ、ご家族や地域に配布している。
- ・2か月に一度、ご家族宛に、個人個人の写真入り手紙を送付し、近況等を伝えるようにしている。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○事業所の取り組みと働きやすい職場作り  
事業所は介護老人保健施設に隣接しており、1ユニット9名の利用者が生活している。上越市内で多数の高齢者福祉事業を展開する法人のグループホームであり、スケールメリットを活かしながら、職員の研修や多職種協働によるサポート体制が充実している。利用者が生活する居室は、全室個室となっており、居室内にはトイレ洗面所が整備されている。プライバシーが守られ、感染対策も行える安心した生活環境となっている。近隣には大型スーパーや病院などがあり、利便性の高い環境に立地しているが、近年コロナ禍の中外出はできない状況が続いている。外出ができない分、季節の移り変わりを楽しんでいただけるよう、管理者をはじめとする職員一同アイデアを出し合い、施設内での行事の企画、創作活動、季節の花を飾るなど工夫をしながらゆっくりと利用者一人ひとりと関わる時間を大切にしている。

## ○利用者一人ひとりの思いを大切に支えていく支援体制

毎月発行される広報誌「敬寿だより」には、利用者の日常の様子と施設の取り組み、季節に応じた健康に関する豆知識を記載し、家族に送付を行い、地域には回覧として発信している。コロナ禍の中、面会制限も行われているが、ラインアプリでの面会や窓越し面会等工夫をしながら利用者、家族の気持ち、関係性を途切れないように支援している。また、日常的に利用者の意見を聞き、「楽しみの機会」を意識して、毎日の話題作りや室内行事の計画を行っている。利用者一人ひとりの誕生日には、希望を聞き食べたい物を提供している。食事は季節の野菜を取り入れ、職員や利用者の家族、近所の方から季節の野菜が届き、野菜を愛でるコーナーを作ることで季節の話題作りになり、その野菜を利用者の意見を取り入れ調理するなど、利用者一人ひとりの思いを大切に支援している。